

平成 13 年 度 事 業 報 告

平成 13 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 3 月 31 日

本協会は、デザインの保護及び利用の促進を図り、もって我が国の経済の発展に寄与するため、以下の事業を行いました。

1. 意匠関係資料の収集加工及び提供事業

意匠出願及び意匠管理に必要な次の調査業務を行いました。

出願事前調査、意匠権調査及び早期審査のための調査

合 計 447件

意匠マップの作成

デザイン開発又は意匠管理に資するため、登録意匠についてメーカー別・登録年別・特徴別等により意匠の変遷が鳥瞰できる意匠マップを作成しました。

合 計 7件

意匠公報等の整備

(a)意匠公報（紙媒体）

紙媒体意匠公報を意匠分類の小分類単位毎に登録番号順に整備しました。

(b)意匠公報（CD-ROM）

CD-ROM公報について、パソコンを設置し、一般閲覧用に検索可能な体制を整えました。

(c)意匠公知資料の整備

米国特許商標庁（USPTO）発行の公報「OFFICIAL GAZETTE」のデザインパテントについて、1976年1月発行分以降を発行順に整備しました。

意匠法に関する行政訴訟事件及び民事訴訟事件判決の収集及び整備

下記の判決等で、平成13年4月以降14年3月までに言い渡されたものを収集し、その概要について閲覧に供するよう整備しました。

(a)意匠法に関する審決事件判決及び同行政事件訴訟法、行政不服審査法に係る判決

(b)意匠及び著作物（デザイン関係）に関する権利侵害事件に係る決定若しくは判決

(c)デザインに関する不正競争防止法及び民法（不法行為法）に係る決定若しくは判決

なお、13年度に判決の概要を抽出整理した件数は、次のとおりです。

意匠権等侵害訴訟事件 36件

審決取消訴訟事件 7件

また、意匠に関する判決（審決取消訴訟、意匠権侵害訴訟）については、その判示事項を継続して整備し、会報に掲載しました。

意匠関係資料の閲覧サービス

各企業の意匠情報の整理、ファイリング等の管理負担を軽減省力化するために、小分類単位に整備した意匠公報や意匠関係の判決・文献・論文等を閲覧に供しました。

2. デザインの保護事業

意匠出願に至らないデザインに関し、保護の強化を図るために次の保管業務を行いました。

カタログ公知日認定保管

出願に至らなかったデザインについて、第三者による権利化の防止、登録無効審判請求の際の登録無効理由の立証、新規性喪失の例外規定の適用を受ける際の証明のために、製品カタログの寄託保管により公知日の認定・証明を行いました。

寄託保管数 119件

証明件数 53件

創作デザイン寄託保管

先使用による通常実施権取得のためのデザイン実施の証明等のために創作したが、意匠登録出願や「意匠公開情報」等による公開にも至らないデザインについての寄託を受け保管しました。

寄託保管件数 15件

証明件数 1件

3. デザインの保護及び利用に関する調査・研究事業

「意匠研究会」の開催

デザイン保護に関する内外の法令・判決等の調査研究と学識交流を図ることを目的とした有識者で構成された意匠研究会を設置し、6回開催しました。

公知意匠のデータベース化と情報提供についての検討

デザイン開発とデザイン保護への利用を促進するための公知意匠のデータベース化とその情報提供について、平成12年度に引き続き具体的な検討を行いました。

デザインの保護に関する制度及び運用の調査・研究

内外国の意匠制度のほか、著作権法、不正競争防止法等デザインの保護に関する制度の調査・研究を行い、意匠研究会等の検討資料として利用しました。

4. デザインの保護及び利用に関する指導及び相談事業

デザインの保護、意匠登録出願及び審判等の手続きに関する相談業務を研究員によって行いました。

5. デザインの保護及び利用に関する行事・講習会の開催、図書刊行物等の発行事業

「デザイン保護の日」記念行事

協会の改組15周年を機に、平成14年から2月1日(明治22年意匠条例施行の日)を「デザイン保護の日」とし、記念事業を通じデザイン保護の重要性を社会にアピールすることを目的に、次の事業を行いました。

(a) 標語募集

デザイン権利保護の重要性について社会にアピールし、未永く使える標語を一般・会員から広く募集しました。結果、全国から約300点の応募があり、大賞・特別賞・優秀賞として5点の創作者を記念式典において表彰しました。

(b)シンポジウム

及川特許庁長官の特別講演に引き続き、川崎和男名古屋立大学大学院教授の基調講演およびパネルディスカッションを行い、約250名の参加がありました。

(c)記念式典

来賓を代表して弘田特許庁審査業務部長からご挨拶を頂いた後、当協会の事業に永年にわたってご尽力を頂いた3名に、三田会長が感謝状と記念品を贈呈しました。

講習会の開催

・平成 13年9月19日

「改正意匠法の運用について」

特許庁意匠審査基準室長 川崎芳孝氏 出席者68名

・平成 14年3月25日

「意匠審査基準および意匠審査便覧について」

特許庁意匠審査基準室 木本直美氏 出席者83名

「意匠公開情報」の発行

(社)発明協会と共同で「意匠公開情報」を毎月発行し、これを一般に公開し、特許庁へ審査資料として提供しました。

会報の発行

会報「DESIGN PROTECT」No. 49（平成13年4月20日）～No. 53（平成14年3月29日）を発行しました。特に、50号からは読者層をデザインの現場や地域でデザイン活動をされている方々にも興味深く読んでいただけるよう、デザインに関わる時の人へのインタビュー記事やデザイン保護に関する法律の解説など、内容をリニューアルし、発行部数を拡大しました。

6. 意匠行政への協力事業

意匠行政に協力し、以下の業務を行いました。

意匠公知資料の分類整備

内外国の図書、雑誌、カタログ等の刊行物に掲載された公知意匠を抽出し、意匠分類を付与し、書誌的事項のデータを作成しました。

また、抽出した公知意匠について、カラーハーフトーンサーチファイルデータすなわち意匠機械検索用のイメージデータを作成し、書誌的事項データとともに特許庁に納入しました。

合 計 183,761件

一般公知資料のDターム整備

一般公知資料のJ2：腕時計、B3：指飾り、D2：椅子（肘掛け付き）など計86テーマにDタームを付与し、そのデータを特許庁に納入しました。

合 計 61,519件

外国カタログに関する情報及びカタログの収集

意匠審査の公知資料に供するための外国カタログ等の収集を行いました。

| | |
|--------------|--------|
| 外国カタログに関する情報 | 398件 |
| 外国カタログ | 2,885件 |

意匠権設定状況マップの作成

意匠開発の方向や権利設定状況、登録の可能性を容易に把握し、新規意匠開発の促進あるいは重複開発の抑制等のために、意匠マップを作成しました。

新規テーマ数 4テーマ（ペットボトル・運動靴他）

更新テーマ数 2テーマ（炊飯器、電子計算機用表示機（パネル型））

意匠分類改正に係る調査

現在使用されている意匠分類について、意匠分類改正外部検討委員会を設置し、改正意匠分類原案の作成と検討を行うとともに、試行的に意匠公報等に分類を付与し、改正意匠分類原案の検証を行い、これらの内容を報告書にまとめました。

理事会及び通常総会

平成12年6月9日（金）

第十三回 通常総会

- 第一号議案 新会員加入について
- 第二号議案 役員選任について
- 第三号議案 平成11年度事業報告書について
- 第四号議案 平成11年度収支決算書について
- 第五号議案 平成12年度事業計画書について
- 第六号議案 平成12年度収支予算書について
- 第七号議案 日本小型自動車振興会補助事業について

平成12年6月9日（金）

第二十一回 理事会

- 第一号議案 会長・副会長・理事長・専務理事・常務理事の互選について

平成13年3月29日（木）

第二十二回 理事会

- 第一号議案 新会員加入に関する件
- 第二号議案 平成13年度事業計画書（案）に関する件
- 第三号議案 平成13年度収支予算書（案）に関する件
- 第四号議案 理事の選任に関する件
- 第五号議案 監事の選任に関する件
- 第六号議案 役員の互選（案）に関する件
- 第七号議案 受託規程変更（案）に関する件
- 第八号議案 会費規程変更（案）に関する件
- 第九号議案 その他